

報道関係者各位

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
日本連合警備株式会社・ミュージアムショップ「PortoPorta」

**【大分県立美術館 開館10周年】ザ・キャビンカンパニー描き下ろし！
アートと銘菓が響き合う限定アート缶「OLA! OPAM」が1月16日より発売**



大分県立美術館（OPAM）の開館10周年を記念し、大分を拠点に活躍する人気絵本作家・美術家「ザ・キャビンカンパニー」と、県内を代表する銘菓がコラボレーションしたオリジナル菓子缶「OLA! OPAM」を2026年1月16日（金）より発売いたします。

大分県立美術館のコンセプトである「出会いのミュージアム」。

開館10周年という節目の年に、「Olá（ポルトガル語で「こんにちは」）」と語りかけるように、より多くの方にアートを身近に感じていただき、大分の魅力を再発見していただきたいという願いを込めて、ザ・キャビンカンパニー氏による独創的な作品と、時代を超えて愛される郷土の味を融合させた「五感で楽しむアート」を具現化した商品を開発しました。

<商品仕様>

「OLA! OPAM（オラ！オーパム）」

アートと大分のおいしさを。OPAM10周年アート缶

発売日：2026年1月16日（金）

内容物：ざびえる4個＋百寿ひとひら（チョコ）4枚

店頭販売価格：1,600円（税込）

<「OLA! OPAM」の特徴>

●ザ・キャビンカンパニーによる「描き下ろし」デザイン

缶のデザインは、OPAMの印象的な外観や収蔵作品をモチーフに、ザ・キャビンカンパニーが本企画のために描き下ろしました。南蛮文化から過去の名作、現代の私たちが時代を超えて挨拶を交わすような賑やかな様子が描かれています。

●大分を代表する二大銘菓の競演

中身には、大分土産の定番「ざびえる（ざびえる本舗）」と、伝統ある臼杵煎餅を一口サイズにした「百寿ひとひら（後藤製菓）」を贅沢に詰め合わせました。今回は冬季限定のチョコ味の百寿ひとひらを採用しています。

＜ザ・キャビンカンパニー OPAM10周年パッケージ画コメント＞

OPAMに足を踏み入れると、いつも千態万条の芸術文化が私たちの中に流れ込んできます。それらはまるで中世大分の南蛮貿易のように、私たちの頭の中で自由に交易し、時代や国を超えて混ざり合い、蓄積され、咀嚼され、新たな絵を作り出します。

そのようなイメージを元にして、今回のパッケージ画を制作しました。画中にはOPAMとその所蔵作品群、そして南蛮人を描き入れています。私たちにとってOPAMは、新機軸を与えてくれる南蛮船なのです。

販売場所：大分県立美術館 1階 ミュージアムショップ「PortoPorta（ポルトポルタ）」

企画：公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、日本連合警備株式会社

企画協力：株式会社ざびえる本舗、株式会社後藤製菓

【本件に関するお問い合わせ先】

大分県立美術館（OPAM） 担当：太田、松葉

〒870-0036 大分県大分市寿町2-1

TEL：097-533-4500

Email: info@opam.jp

公式サイト：<https://www.opam.jp>

大分県立美術館 ミュージアムショップ「PortoPorta（ポルトポルタ）」

TEL：080-2742-9602

E-mail：portoporta@renkei-oita.co.jp

公式サイト：<https://portoporta.base.shop/>